

安管協レポート

〈令和7年度 第2号〉

一般社団法人
長崎県安全運転管理協議会
(令和7年8月21日発行)

令和7年7月中における交通事故の発生状況と特徴点

長崎県内における**令和7年7月末現在**における交通事故の発生状況が県警から発表されましたが、7月中は交通事故が多発傾向にありました。

7月中は
発生件数・死者数・負傷者数
が
昨年7月と比べて「すべて増加」
しています！

	令和7年7月中	前年同期比
発生件数	234件	+50件
死者数	2人	+1人
負傷者数	297人	+72人

前月（6月中）との比較

- 1 交通事故の発生件数、死者数、負傷者数が、いずれも6月中に比べて増加

発生件数234件 (+56件)	6月中=178件
死者数2人 (+2人)	6月中=0人
負傷者数297人 (+88人)	6月中=209人

- 2 高齢者が関係する交通事故は90件で、6月中と比べると11件増加している。

交通事故の特徴

- 1 昼間の市街地における交通事故が多発
- 2 車両相互の交通事故が多発
- 3 直線・カーブにおける事故が多発
- 4 高齢者の運転中における交通事故が多発

死亡事故の特徴

- 1 亡くなられた2名は「子どもと高齢者」
- 2 高齢者は運転中の単独事故

7月末現在における交通事故の発生状況は、全てが増加に転じました。

	令和7年7月末	前年同期比
発生件数	1,386件	+33件
死者数	15人	+2人
負傷者数	1,714人	+49人